

第2回 ビジネスマッチング市場

農商工・IT連携

# ビジネスモデル展示会 & 産学・産業教育連携

新しい商品・取り組み等が見られます。  
是非お出で下さい！



～昨年開催の産学連携コーナー～

会津大学、月周回衛星「かぐや」の観測データ解析  
画像の説明

ビジネスマッチングをサポート

今回は、会津大学と企業をつなぐコーディネーター  
が大学のシーズと企業のニーズのマッチングさせる  
相談コーナーを設置します。  
ご来場お待ちしております。

～昨年開催の産業教育コーナー～

会津工業高等学校セラミック化学科、加飾曜変天目茶碗の紹介

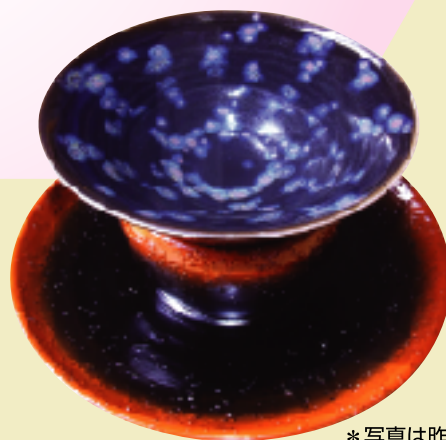
産業人財育成

「商品化への可能性を秘めた生徒作品をご覧ください」

今回は、会津工業高等学校と会津農林高等学校の研究  
成果発表・展示他

★ロボット相撲対抗戦等（会津工業）

★花・野菜等の販売（会津農林）



\*写真は昨年の状況です

と き：平成21年 **11月14日(土)**

10：00～16：00 **入場無料**

ところ：会津若松商工会館 1 階・2 階

\*駐車台数に限りがございますので、出来る限り相乗り・バス（あかべえ・御薬園下車）等をご利用下さい\*

主 催：会津若松商工会議所…〔〒965-0816 会津若松市南千石町6-5 TEL27-1212〕  
共 催：（財）会津地域教育・学術振興財団  
後 援：東北経済産業局・福島県・会津若松市・北会津商工会・河東町商工会  
（社）東北ニュービジネス協議会・公立大学法人会津大学  
会津大学短期大学部地域活性化センター・福島民報社・福島民友新聞社  
（株）エフエム会津





会頭 宮森 泰弘

はじめに…

近時の世界的不況は、地域固有の築き上げてきた産業構造を根底から崩し、追い討ちをかけるがごとく駅前・中心部にそれぞれ集客拠点として立地してきた核となる商業施設も閉店をせざるをえない状況に迫られ、会津の経済基盤が一挙に崩れかけようとしている現状にあります。こうした地域経済の厳しさが進む中、国は、経済の活力を再生し持続的な発展に向けて軌道修正するためには、その基盤である地域から経済を活性化することが不可欠という考えを打ち出し、地域から日本経済の持続的な発展基盤を強化しようという「農商工連携」の促進を図り始めました。当所では、こうした国の施策に鑑み、「農商工連携」に関わる委員会の設置や「ビジネスマッチング市場」を開催して来ました。

また一方、IT関連については、先端産業が管内の経済基盤を支えてきた経過があり、コンピューター関連として平成5年に会津大学が開学。以降、大学発ベンチャー企業が約30社設立され、一定の経済効果も評価されてきています。しかしながら、地元企業との産学連携が謳われて来ましたが、まだまだ十分な連携となっているものではなく、大学での高度な研究自体が地域にストックされていないのが現状です。大学での研究が、将来時代のニーズに適合してくる可能性を十分含んでおり、積極的に企業みずから大学から何が吸収できるか、現場サイドでの課題をどう大学に当てはめていくかによって企業発展の糸口になるものと考えます。

「農商工連携」「IT連携」はこうした発想のもと、地元で新たな連携による取り組みを進めている企業に出展頂き、広くビジネスチャンスの切り口を見出して頂くべく『ビジネスマッチング市場』を昨年初めて開催しました。今回2回目となりますが、この「農商工連携」「IT連携」を基軸に業種を越えた新たな取組事例や、優秀な人材育成・人材確保を図るための「産学連携と産業教育」に焦点を当て、会津大学や次世代を担う実業系高校と有機的に繋げる仕組みづくりのため、成果や事例等を発表する機会とするところで。

当会議所では今年度のテーマを「連携による産業振興」と致しました。様々な業種を越え、連携した取り組みがこれからの時代に最も重要と考え、ビジネスとビジネスのマッチングがこの事業で幅広い分野まで広がれば幸いと考えます。

## 出展者からのメッセージ

### ITベンチャー企業

#### ⑬(株)Eyes,JAPAN

人々に夢を与えたディズニーの様に、魔法の様なデジタル・カルチャーを創り出すのがEyes, JAPANの使命です。  
業務内容…「Motion CaptureやWeb3Dを含む3DCG制作」、「WWWサイト/DVD等のハイパーメディア及びデジタルアーカイブ制作」、「WWWアプリケーション等のソフトウェア研究開発」、「VPN等を使ったネットワーク構築/システム管理」、「Robotics, 3D Printing, RFID, Haptic等のデジタルデバイスの研究開発」

#### ⑮(株)実大

##### 地域プロバイダー天糸瓜ネット

セキュリティ技術、サーバー管理技術などを中心に地元企業の皆様のIT化にお役に立ちたいと思います。  
是非独自ドメイン、サブドメイン 御社名. aizu.or.jp で会津を売り出してください。

#### ⑭(株)シンク

1993年日本初のコンピュータ専門の会津大学が開学。大学誘致によるIT産業効果・地域活性化のための産学連携、ベンチャー企業機運が高まる中、1995年に会津大学生が中心となり「SYN」が誕生。  
ITを駆使したビジネスプランニング、導入、運用までのライフサイクル全体を通して、情報系システム導入によるIT戦略のパートナーとして、常にテクノロジーを中心に据えて、独立企業として最適な製品と技術を提供し、お客様のビジネスの成功と共に目指します。

#### ⑯(株)デザニウム

ウェブサイト構築と独自のインターネットサービスを提供する会津大学発の若手ITベンチャー。  
ポップでカラフルな携帯待ち受けムービー、Flashゲーム、会津地域SNS「会津sicon」、高品位なホームページの制作実績などの事例展示。

### 農商工連携展示企業・団体

出展ブースにより  
試食・試飲あり

#### ①会津天宝醸造(株)・(株)会宝

・日本の伝統食品、和食の原点を守りながら、土に生きる農家の人々と一体となり、新時代へ向けての幅広い食作りに貢献しています。  
・「いわな味噌」尾瀬のふもと檜枝岐川の源流で生まれ育った岩魚を香ばしく焼き上げ、会津みそで地元素材を活かした味の提案に取り組んでいます。  
・会津天宝グループの「会宝」は、漬物原料・残渣の利用・堆肥還元による循環型農業の確立により、昨年、国の農商工連携88選に選定。

#### ②(有)ハニー松本

##### 日本酒と会津特産品の融合

・飯豊山系に自然樹生する栃の木から集める「濃度の高い朝絞り蜂蜜」を使い、(有)峰の雪酒造場が持つ独自の製造技術によりミード酒、会津のはちみつ酒「美祿の森」を開発。  
・蜂蜜酒造った時に出る酵母エキスを特産品を利用した化粧品の開発・販売

#### ③(有)銘のおおすか

##### あんこ革命

国産小豆と会津産エゴマを使い、安心安全性、限定生産性、食品機能性にこだわった餡ペーストを開発。スイーツ、調理用の素材として食感・形状に工夫を施すほか、自社製品で用途の開発を行いながら、あんこのブランド化を目指します。

#### ④(株)太郎庵

会津大塩裏磐梯温泉から精製した山塩と、天草からとった極上の寒天、十勝産の小豆を使用した山塩羊羹「ならぬことはなりませぬ」と、自家製キャラメルクリームの中に新鮮な会津産のシャキシャキふじりんごを入れ、ふんわりカステラでサンドした「キャラメルりんごの天神さま」

#### ⑤興農園

##### 太陽と水と大地の恵みに感謝 「もぎとりとオーナー樹」

米ぬか、な種粕、カニ殻を主にアミノ酸醗酵させた100%有機のミネラル肥料を使用し、土と身体に良いくものをつくる努力をしています。

#### ⑥(有)会津食のルネッサンス

守り育てた土に価値を見出し、農法や肥料にとことんこだわった会津産コシヒカリ「会津継承米 氏郷」の生産と販売。また、「緋の衣ブランド化実行委員会」「会津スローフードの会」「お裾分けプロジェクトの会」の活動、食に関するプロデュース事業を通して、会津の企業経営の質の向上や、会津の食文化の情報網づくりに積極的に取り組んでいる。

#### ⑨「ほろむいイチゴ四季の里」

##### 実行委員会

##### 農業体験からはじめるものづくり

①自分ブランドの純米吟醸酒づくり  
\*田植えから始める自分だけの純米吟醸酒づくり  
②手前味噌づくり  
\*大豆の種まきから始める手前味噌づくり  
③本格そば打ち  
\*そばの種まきから始める本格そば打ち

#### ⑩(有)関ビジネス

##### 大手メーカーと共同開発商品

「会津唐松」(ボールペン・シャープペン) 会津産の木材を使用し、間伐材の再利用を活かした製品。  
大正元年創業の文具店。それぞれの特色や風土、地域に合った商品の開発に取り組みより地元の皆様に喜んで御使用いただける「ものづくり」を目指します。

#### ⑪(有)会津クラフト

##### 「ぬりもの」による新ジャンル

今までと違った切り口で、器以外の新しいグッズの開発。  
室内インテリアになり、コンパクトなハガキサイズの「マジック・カレンダー」、伝統工芸の技を使った「蒔絵の名刺」「アロマ付き携帯ストラップ」「ポータブルバックハンガー」など

#### ⑧会津の伝統野菜を守る会

##### 会津の伝統野菜の普及 及び加工販売

会津地域で古くから親しまれ、栽培されてきた会津古来の在来種の野菜です。食文化を継承するとともに、新しい商品開発を試み新しい伝統をつくりあげます。

#### ⑫福島県ハイクプラザ

##### 会津若松技術支援センター

福島県が県内における工業の振興を図るため設置した公設の試験研究機関です。  
地域産業の発展と活性化のため、開かれた技術支援機関として「研究開発」「技術相談・移転」「試験・機器の開放」「人材育成」などいろいろな技術支援業務を展開しています。  
・事例公開  
ハイクプラザ新開発吟醸酒用酵母他

### 産学連携・相談コーナー

#### ⑰公立大学法人会津大学

会津大学が専門とするIT・コンピューター理工学は、もの作りとは関係が薄そうに見えますが、ものづくりを陰で支えている技術がITです。ITに限らず、ものづくりの現場でお困りのことがあれば、まずは会津大学にご相談下さい。  
会津大学の産学連携コーディネーターが、会津大学のみならず全国の大学等とのネットワークで解決のお手伝いを致します。  
・マッチング事例紹介・大学シーズ集配布  
・マッチング相談コーナー

#### ⑱会津大学短期大学部

##### 地域活性化センター

本学が持つ、産業・経営、デザイン、情報、環境、健康、栄養、食品、福祉および保育等の暮らしに密着した専門領域を地域の皆様に有効に活用していただくために、研究シーズ集を公表し、共同研究・受託研究等の窓口役として各種相談を受け付けます。  
地域活性化のための取り組みや共同研究がしたい、専門の先生を紹介して欲しいなど、何でも結構ですので、お気軽にお出で下さい。  
・短期大学部シーズ集配布  
・マッチング相談コーナー

### 産業教育

#### ⑲会津工業高等学校

本校は、「会津ものづくり人材育成事業」に取り組んでいます。文部科学省と経済産業省の指定の下、会津地域において、半導体を中心としたものづくり産業をフィールドに、企業・行政・大学等と工業高校が連携協働して人材育成事業を行い、実践的な専門的職業人を育成しています。また、地域産業の活性化にも貢献しています。工業高校生が各科の専門的な知識や技術を生かして、商品化への可能性のある作品等を製作しています。工業高校生の力作を多数展示しますので、是非ご覧ください。

#### ⑳会津農林高等学校

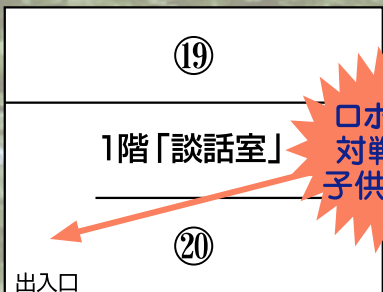
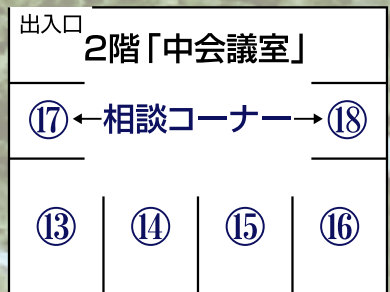
本校の食農教育は、食の安全安心に心がけた農産物の生産をすすめる一方、将来の食料不足時代に対処するため「循環型自給自足ミニ農業」技術の確立を図り、また、地域との共生では、会農ふれあいマート（農産物の販売）や小中学生との交流等を推進しながら、生徒が先生となり、教えることによって学ぶ教育を実践し、社会性や自己表現力の育成に努めています。  
・パネル展示  
(玄関ロビー) 花・炭・果樹(りんご)・パウンドケーキ・マドレーヌ販売

#### 会場レイアウト

出展者名の前の番号が  
レイアウトの番号となります

★玄関ロビーにおいて★  
野菜、花等の販売!

- ・会津の伝統野菜を守る会
- ・あぐり会津（新規就農者の会）
- ・会津農林高等学校



ロボット相撲  
対戦(実演)  
子供参加歓迎

\* 出展内容は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。